

「クローン病手記」匿名希望 17歳

2013年3月31日

クローン病手記 ～二ヶ月の奇跡～

発症

高校に入学し1年が経過しようとしていたある日、私は40℃近い熱と下痢におそわれた。高校に進学してからやたらと体調を崩すことが多かったので、「またか…」と思っていたが二週間たっても体調は一向に良くなる、いやむしろ悪化していた。このままでは何も行動ができないので近くの小さな病院に向かった。始めは盲腸である可能性が高いと診断されたが、大きな病院でもう一度検査することを勧められたので行ってみると、医者は何の変哲もなく「クローン病です」と告げた。始めはよくわからなかったが、インターネットで調べてみると、どうやらとても恐ろしい病気にかかってしまったことを知った。それから、ステロイドによる治療を勧められた。

松本医院との出会い

その後私はクローン病やステロイドについて詳しく調べ、ある一つの壁につきあたった。それは現代医学では絶対治ることはないと言われている事だった。もちろん少しの期間は体調が回復したりするらしいが、それでもステロイドの副作用が激しかったり、手術を繰り返したりとろくな事がない。調べれば調べる程絶望がかさなったがダメ元で「クローン病 完治」と検索エンジンに打ち込むとなんと漢方を用いた治療法があると知った！まさに驚愕の一言だった。その時には処方された薬をなに一つ使っていなかったので、母に相談し急いで大阪まで向かった。そして無事松本医院までたどり着き松本先生に会うことができた。先生は「この世に治らん病気はあらへん、君の病気も絶対治るよお～」と、とても暖かい励ましの言葉をくださった。心に「光」がさしこんだ瞬間だった。

治療について

処方された中で一番きつかったのが漢方を煎じたものだった。まだ世の中で何も辛い経験をしていない私は、食事の時間が近づくたびにこれを飲む事への恐怖をたびたび感じたが、これで病気が治ると思ったら飲み続けることが出来た。今思い返してみるとこんな事ぐらいだと笑っていただけるのだから、いかにこの治療法が有効だったかは語るまでもないだろう。

完治

タイトルにもある通り私の病気はたった二ヶ月で治った。これはまさに奇跡としか言いようがないだろう。これもひとえに松本先生のおかげである、本当に何度頭を下げてたらいいいのかわからない。

私が皆さんに伝えたいことはたとえクローン病のような病気でも短期間でも治るということである。今も尚苦しんでいてこの治療法を知らない人には是非この事を知ってもらいたい！

松本先生本当にありがとうございました。